日系アメリカ人の文学

- 植木照代/ゲイル・K・佐藤他著『日系アメリカ文学 ー 三世代の軌跡を読む』(創元社)
- 70年代初めの大学院生時代に大阪YMCAで英会話を教えたときに同僚としてロバート本郷氏の知己を得た。氏の第2次世界大戦中の経験を書いた小説Hey, Pineapple.は『パイナップル部隊』という題で邦訳され、日本で映画化もされた。

- 70年代半ばハワイ大学滞在中に大学の図書館で借りた日系アメリカ人Milton Murayamaの All I Asking for Is My Body (Kolowalu Book) を読んでその質の高さに衝撃を受けた。
- 日系カナダ人のJoy Kogawa氏のObasanはPenguin Booksで出版された。たまたま大阪の古本屋でKogawa氏が日本で出会った人にサインをして贈呈した本を入手した。
- 母語が英語になっても高度な文学活動が出来ることを示している。
- したがって水村氏の言うように日本文学の将来は暗いとは断言できない。